

将来の姿をイメージする 中学1年 学級活動の実践

1 はじめに

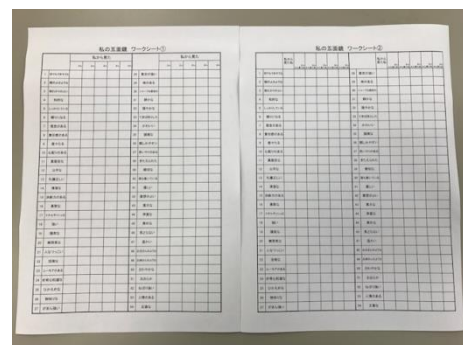
現在の自分とこれからの自分について、楽しく考える学習をさせたいと思い、進路学習の資料から見付けたものです。中学生になると、今の自分のよさに気付けなかったり、また恥ずかしくて言えなかったりするものだと思います。将来なりたい職業についても、みんなの前で堂々と話せる生徒は少ないと思います。そこで、自分のよさに気付かせること、将来の自分について考え分かりやすく表現すること、こんな授業を実践してみました。

2 「自己決定ができる場の充実」

(1) 1時間目…私の五面鏡

(エンカウンターで学級が変わる【図書文化社出版】の「私の四面鏡」を五面鏡にして実施)

- ①自分の良さとして、当てはまると思う項目5つを選び、「私からみた私」の欄に○をつける。
- ②学級をくじ引きで6人×4班に編制。
- ③班のメンバー（自分以外の5人）の良さとして、当てはまると思う項目を5つずつ選び、「私からみた□□さん」の欄に○をつける。
- ④班になり、それぞれが友達に自分が選んだ良さを伝え合う。友達に選んでもらった良さを、自分のワークシートに記入する。
- ⑤今日の授業について、感想を述べ合う

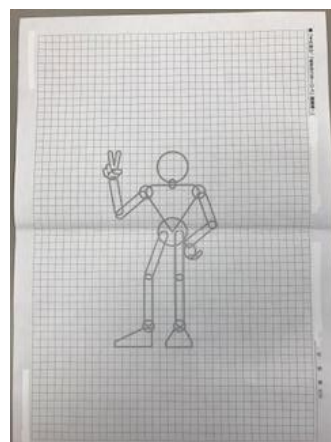


<私の五面鏡ワークシート>

(2) 2時間目…将来の自分の姿を描こう

(たのしい進路スタディノート【実業之日本社出版】)

ワークシートの真ん中に、20年後の自分の姿を描く。
働いている自分の姿を描かせることで、髪型はどうしよう？
服装は？など、それぞれが考えて描くことができる。
色鉛筆を使って色をつけさせると、きれいに仕上がる。
吹き出しをつけて、セリフを入れさせたり、周りに小物を描かせたりすると、さらにおもしろい仕上がりになる。



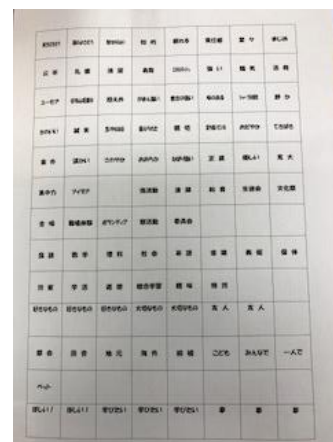
<将来の姿を描こうワークシート>

(3) 3 時間目…私の生き方コラージュ

前の時間に描いた自分の姿の周りに、様々なことをコラージュ（カードを切り貼り）していく。

例えば、今の自分のよさ（私の五面鏡を学習しているのでスムーズに貼ることができる）、得意な教科、好きなもの、大事にしていること、楽しいこと、将来の職業、家族などについて、カードを使って、自分の生き方の要素を貼り合わせていく。

素敵な旦那様と一緒に、田舎の一軒家に住んでいるなど、楽しく作り上げていくことができる。



＜私の生き方コラージュに使うカード＞

担任が必要だと思うカードを作れば

いいので、いろいろな応用ができる

(4) 4 時間目…友達と作品を見せ合う。

できあがった作品を見せ合って、それぞれのワークシートで感じたことを伝え合う。友達にほめてもらうことで、自分のこれからに自信がもてたり、今後の意欲につながっていったりする。まとめ方が上手な生徒は、自然とみんなから賞賛の嵐になるので、ほめ合う姿は、見ていて気持ちがよい。

最後に、それぞれに感想を書かせる。

3 おわりに

1 年生の学活の授業を、4 時間かけて行いました。自分のよさを口にすることが恥ずかしかった生徒も、「私のよさは、頼りになるところだと友達に言われます」と言ったように、はっきりと話せるようになりました。また、周りの友人のよさも見付けることができるので、学級が温かな雰囲気になります。そのあとの自分の生き方についての授業では、自分の絵を描いたり、カードを使って生き方をまとめていったりするるので、楽しく進めることができました。みんなはどんなことを描いているのか、気になりながらの作業だったので、最後に見せ合って感想を話すことで、さらに和やかな雰囲気になりました。できた作品は教室に掲示しておき、保護者会などの機会に保護者の方にも見ていただくことで、我が子の様子を確認してもらいました。

自分のよさに気付く授業として、やってよかったと感じています。